

日頃より名古屋鉄道瀬戸線（小幡駅～大森・金城学院前駅間）立体交差事業にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

現在、下り線（尾張瀬戸方面行）高架橋の本体工事を進めており、高架橋がおおむね完成してまいりました。今後、下り線が高架に切替わるまでの鉄道工事は、高架橋上の作業が中心となります。作業場の隣を上り線の電車が走行するため、工事及び営業列車の安全を確保する必要があることから、終電後の夜間作業が増えてまいります。

皆様にご不便・ご迷惑をおかけしますが、引き続き安全な工事を心掛け、注意して施工いたしますので、ご理解・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

裏面に、「下り線高架切替えまでの今後の工事内容」を掲載しておりますので、併せてご覧ください。

お問い合わせ先

事業主体

- 国土交通省中部地方整備局愛知国道事務所計画課
TEL：0120-302-758
(受付時間：9:30～17:00(12:00～13:00、土・日・祝祭日を除く))
HP：<https://www.cbr.mlit.go.jp/aikoku/>
- 名古屋市緑政土木局道路部道路建設課
TEL：052-972-2867
HP：<https://www.city.nagoya.jp/ryokuseidoboku/page/0000010565.html>

発注者

- 名古屋鉄道株式会社土木部建設課 TEL：052-825-3117

踏切部高さ制限変更のお知らせ

この度、下り線（尾張瀬戸方面行）桁架設工事のため、**喜多山3号（口）踏切**は高さ制限を変更します。

桁架設工事による、高さ制限2.1mへの変更期間

令和6年9月中旬から約2か月

※工事着手前には、現地及び周辺に高さ制限の看板を掲示します。

★ 桁架設工事期間中

高さ制限を **2.1mへ変更**

★ 桁架設工事後

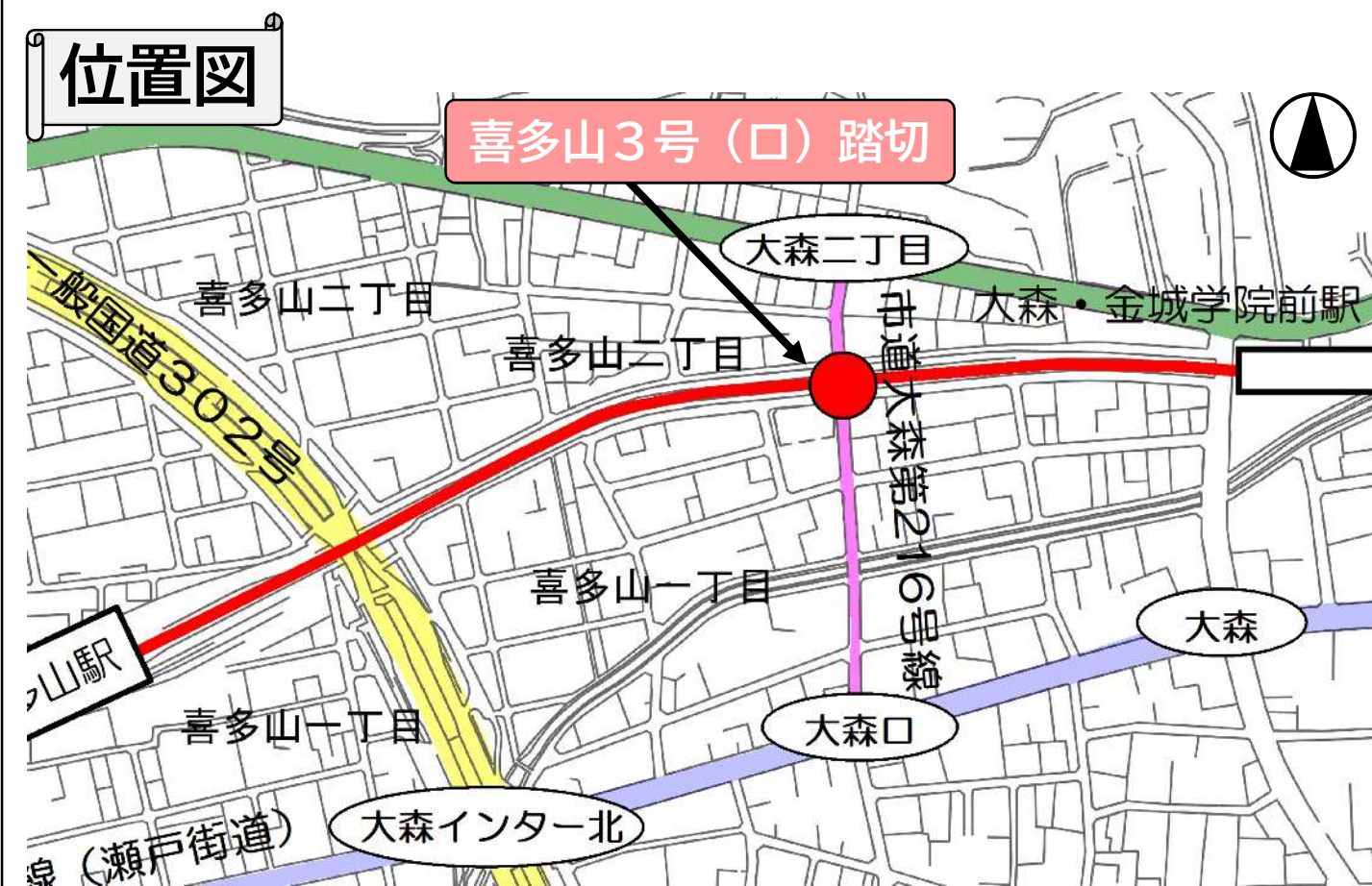
高さ制限を 2.3mへ変更

＜お願い＞

喜多山3号（口）踏切は2.1mの高さ制限により、これまで以上に通行可能な車両が限定されることになります。

車両の高さをご確認いただき、安全な通行にご協力ください。

位置図



下り線高架切替えまでの今後の工事内容

現在、下り線高架橋の本体工事を進めておりますが、これまでの工事で高架橋の大部分ができあがりました。今後は、できあがった高架橋上での作業が中心となります。

皆様の目が届きにくい今後の作業内容について、既に完了している上り線高架橋の本体工事を例にして、ご紹介いたします。

軌道工事・・・電車が走る線路を作る工事です

- ① コンクリートのまくら木を高架橋の上に並べ、計画高さに浮かせて固定されたレールにまくら木を吊り上げながら固定していきます。
- ② 浮いたレールにまくら木が固定された後は、バラストと呼ばれる石で隙間を埋めていきます。



電路工事・・・電車で電気を供給する設備を整備する工事です

電車を走らせるために電気を供給する必要があります。電線を架けるための柱を建てていきます。



信号工事・・・安全運行のため、信号設備を整備する工事です

- ① 信号を設置するための柱を建てていきます。
- ② 建てた柱に信号を取り付けていきます。



駅建築工事・・・駅の内部や外面を整備していく工事です

駅部のコンクリート構造物は完成しています。下に載せた写真の他にも、待合室、舗装やタイル、手すり等、駅を利用する上で必要なさまざまな整備を行っていきます。



完成状況

完成状況